



SAP Ariba ソリューションにおけるメッセージ

Jaideep Tungare、SAP Ariba 一般提供予定: 2018 年 10 月

CONFIDENTIAL



新機能: SAP Ariba ソリューションにおけるメッセージ

お客様の課題

バイヤーとサプライヤとの間では、電話や電子メールなど 、システム外の構造化されていない方法でやり取りが行 われることがよくあります。こうした方法は、非効率的で時 間もかかります。特定の状況にあるバイヤー/サプライヤ 組織の連絡窓口となる担当者が明確でなく、どちらの側で も適切な担当者に連絡を取るために時間を無駄にしてい ることが少なくありません。

やり取りが取引ドキュメントに関連付けられていないため 、バイヤーとサプライヤのどちらにとっても、適切な情報の 参照、利用、および共有が困難な状況となっております。 しかし休暇や退職の際の引き継ぎを円滑に行うには、両 社の間で行われたやり取りを組織内のほかのスタッフと 共有する必要があります。

ソリューション領域

SAP Ariba Commerce Automation SAP Ariba Buying SAP Ariba Buving and Invoicing SAP Ariba Invoice Management

SAP Ariba でこの課題に対応

業務的購買のメッセージ機能により、バイヤーとサプライ ヤがインスタントメッセージ (アプリケーション経由) また は電子メールを使用してやり取りを取得することができ ます。

Ariba Network 内ではバイヤーとサプライヤ両方がメッ セージを利用できます。また、バイヤーは SAP Ariba Buying and Invoicing ソリューションを使用して、メッセー ジ機能を利用することもできます。

実装に関する情報

Commerce Automation ソリューションをご利用のお客様 は、Ariba Network でメッセージ機能を使用できます。

Buying and invoicing ソリューションをご利用のお客様 両方のメッセージ機能を使用することができます。

サプライヤのお客様は、Ariba Network のメッセージを使 用するか、電子メールで直接メッセージをやり取りするこ とができます。

実装の難易度 関連する地域

やや複雑

グローバル

実現される主なメリット

メッセージのやり取りを関連するオーダーや請求書にリン クできるようにすることで、以下のメリットが得られます。

- バイヤー組織内の適切な関係者またはサプライヤ組 織内の指定担当者との直接的なやり取りやフォローア ップが可能になるため、オーダーおよび請求書をより迅 速に処理することができます。
- システム内のすべてのやり取りに関する監査証跡によ り、監査人は特定の決定が行われた理由を理解できま す。
- 買掛金処理のサイクルが短縮されるため、キャッシュフ ロー管理を効率化し、サプライヤとの関係を改善するこ とができます。

前提条件および制限事項

Ariba Network のメッセージ機能の場合: メッセージパネル を使用するには、バイヤー/サプライヤのお客様はどちら も Ariba network に登録する必要があります。

は、Ariba Network と Buying and Invoicing ソリューション ただしサプライヤのお客様は、登録しているかどうかにか かわらず、電子メールでメッセージに回答してやり取りに

参加することができます。

特殊なコンテキストフリーメッセージについては、現在 Buying and invoicing ソリューションではサポートされてい2 ません。

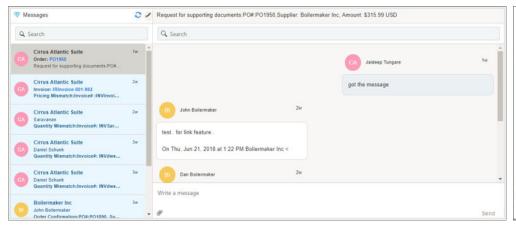
新機能:

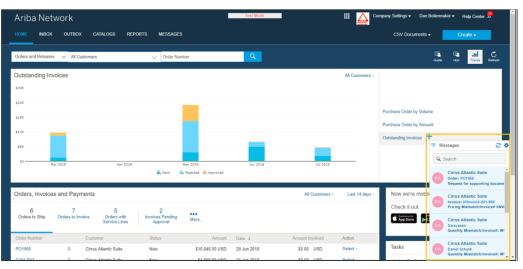
- Ariba Network におけるメッセージ
 - ・ この機能は、SAP Ariba Commerce Automation、SAP Ariba Buying、または SAP Ariba Buying and Invoicing ソリューションを使用しているバイヤーのお客様にご利用いただけます。
 - メッセージ機能は、Ariba Network を利用するバイヤー/サプライヤのお客様すべてに対し、通常の設定で「オン」になっています。
 - Ariba Network でメッセージパネルを使用するには、バイヤーおよびサプライヤのお客様はどちらも Ariba Network に登録する必要があります。
 - ・ サプライヤのお客様は、登録しているかどうかにかかわらず、電子メールでメッセージに回答してやり取りに参加す ることができます。
 - この機能の使用を開始するバイヤー/サプライヤのお客様はどちらも、提供予定のドキュメントで示される追加の設定ステップを実行する必要があります。
- ・ SAP Ariba Buying、SAP Ariba Buying and Invoicing、SAP Ariba Invoice Management におけるメッセージ
 - この機能は、SAP Ariba Buying、SAP Ariba Buying and Invoicing ソリューション、または SAP Ariba Invoice Management ソリューションを使用しているバイヤーのお客様にご利用いただけます。
 - ・ この機能は、通常の設定で「オフ」になっています。この機能を有効にするには、SAP Ariba のサポート担当者に連 絡してください。
 - この機能の使用を開始するバイヤーのお客様は、提供予定のドキュメントで示される追加の設定ステップを実行する必要があります。

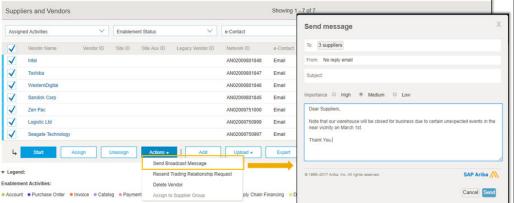
新機能: メッセージ

詳細な機能情報: 主な注目点

- Ariba Network を通じて、バイヤーとサプライヤの間でインスタントメッセージまたは電子メール経由でやり取りできます。
- バイヤーは、Buying and Invoicing ソリューションを使用してやり取りを開始したり応答したりすることができます。
- メッセージには添付ファイルを含めることができます。
- Ariba Network のバイヤー向けに、複数のサプライヤへの送信が可能となるメッセージブロードキャスト機能が提供されます。
- Ariba Network と外部システムとの API ベースのメッセージ統合がサポート されています。



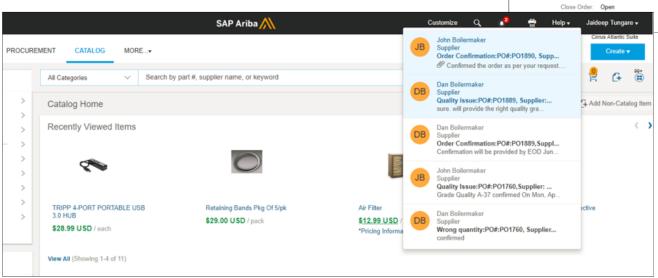


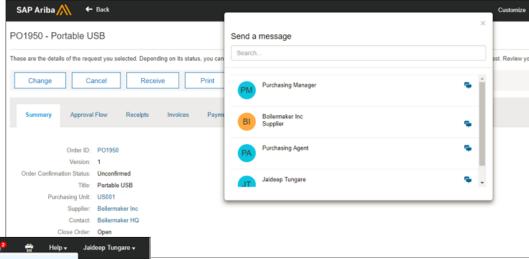


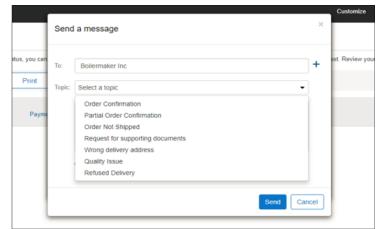
新機能: メッセージ

詳細な機能情報: 主な注目点

- Buying and invoicing ソリューション: PO/請求書ベースのメッセージがサポートされています。
- Ariba Network: コンテキストフリーメッセージおよび PO/請求書ベースのメッセージがサポートされています。
- ヘッダーおよび明細レベル両方のメッセージが可能です。
- 内部ユーザー/グループとバイヤー組織との間でメッセージをやり取り することができます。







付録



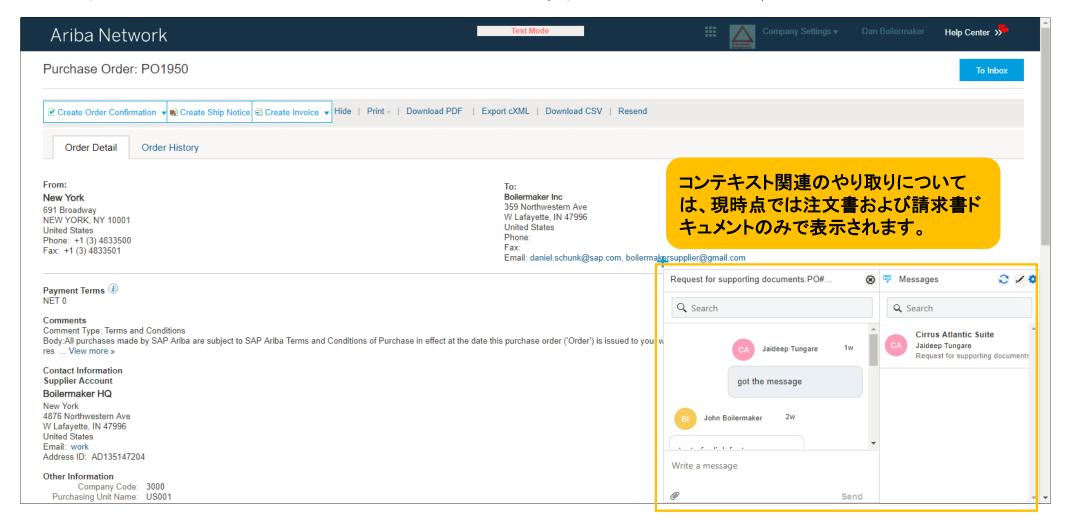
Ariba Network におけるメッセージ



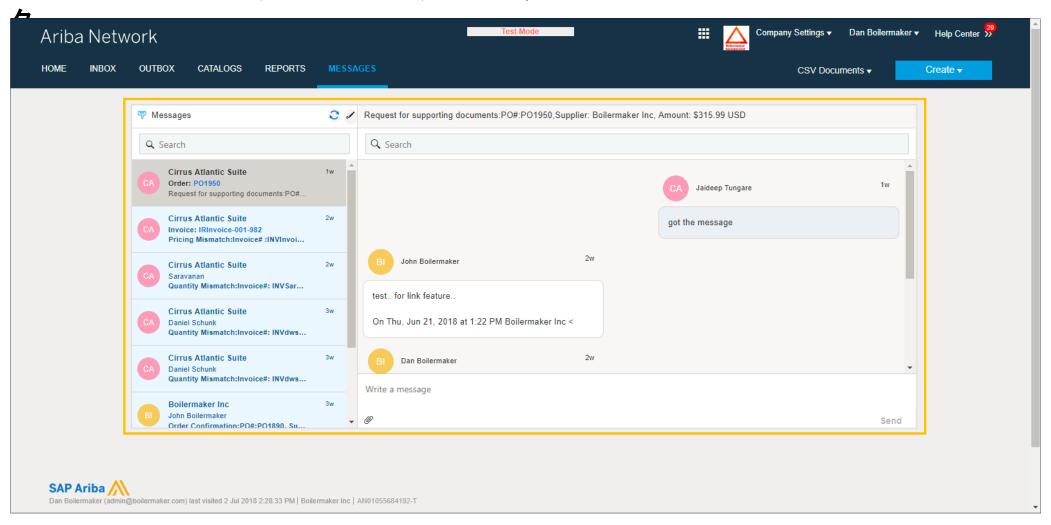
Ariba Network ユーザーインターフェイスのインスタントメッセージペイン



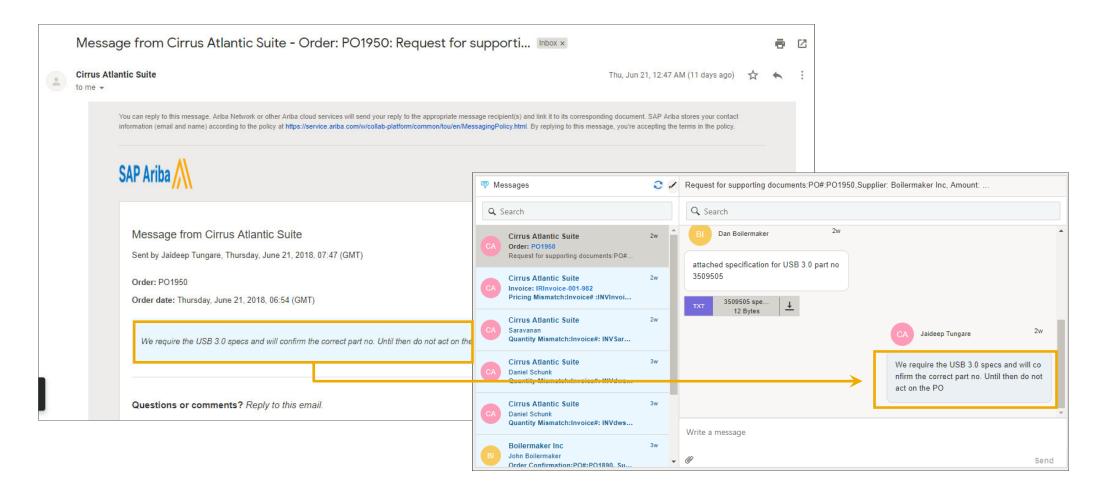
処理中の PO ドキュメント内でのコンテキスト関連のやり取りの表示



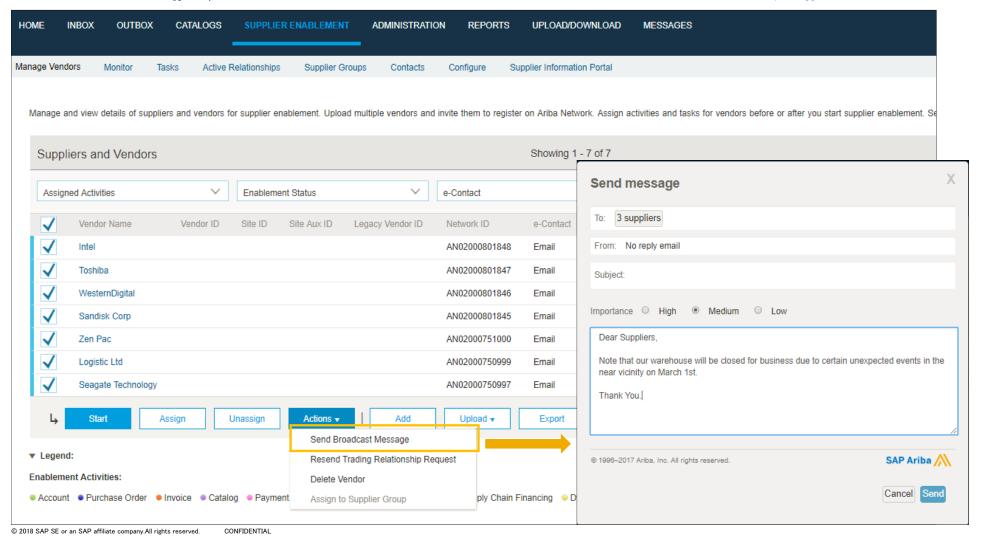
バイヤー/サプライヤ間のやり取りすべてが表示される Ariba Network のメッセージセン



適切なやり取りと関連付けられたバイヤー/サプライヤからの応答メール

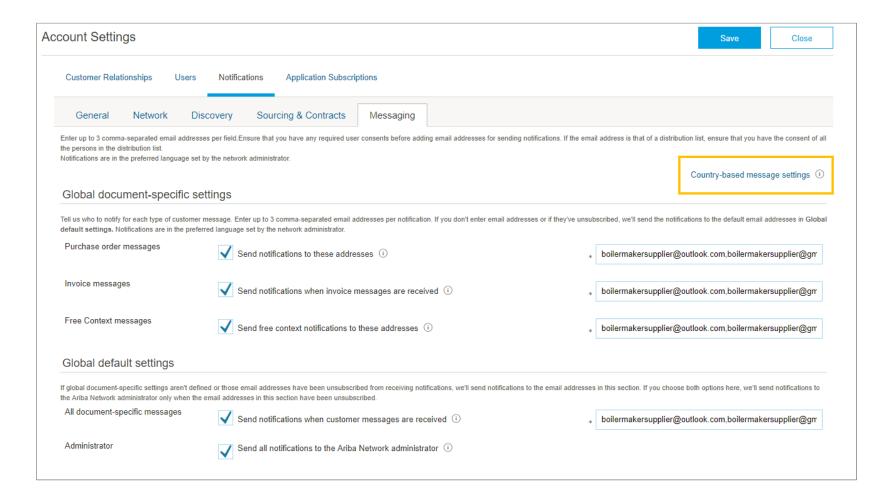


バイヤーから複数のサプライヤへのブロードキャストメッセージの送信

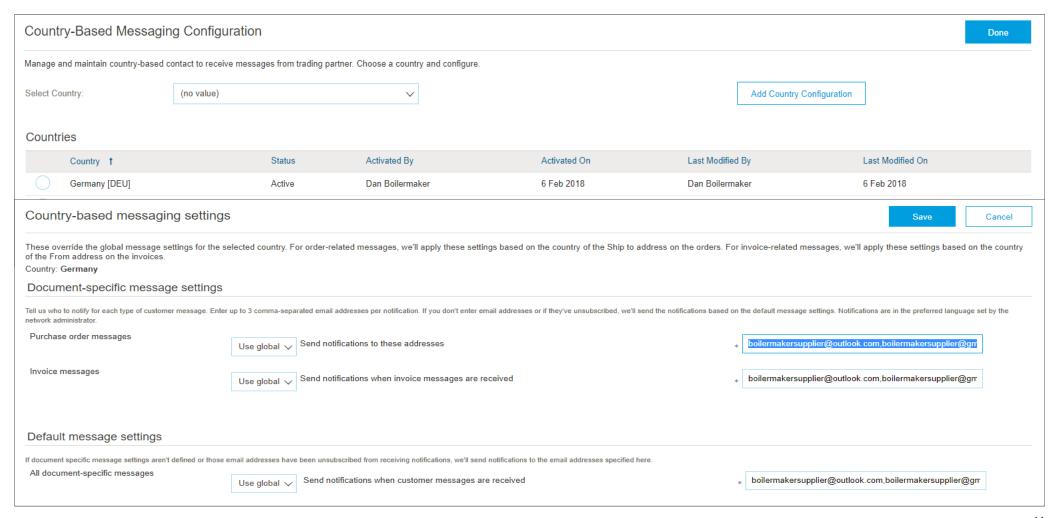


12

Ariba Network におけるメッセージ設定(バイヤー側とサプライヤ側両方で必要)



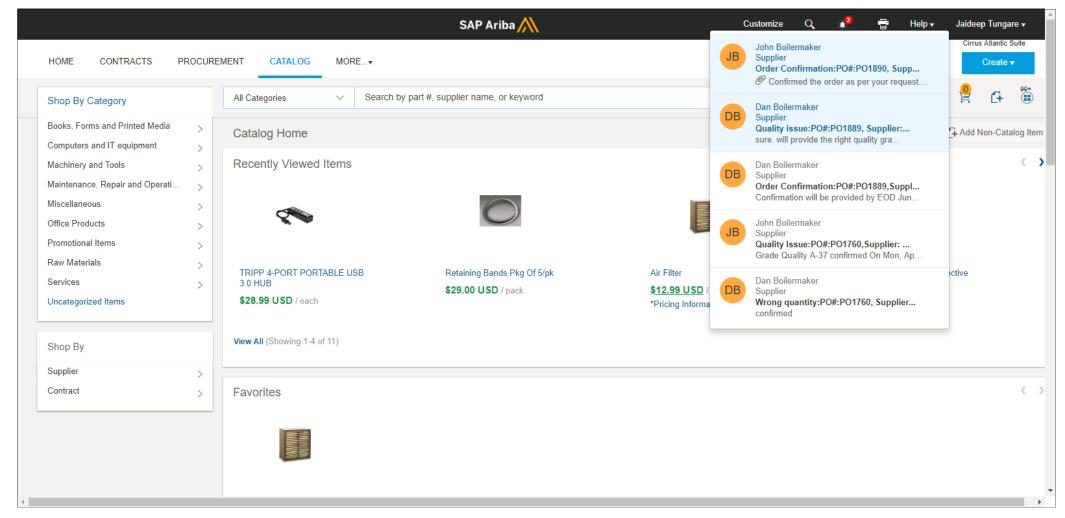
[国別のメッセージ設定] の設定



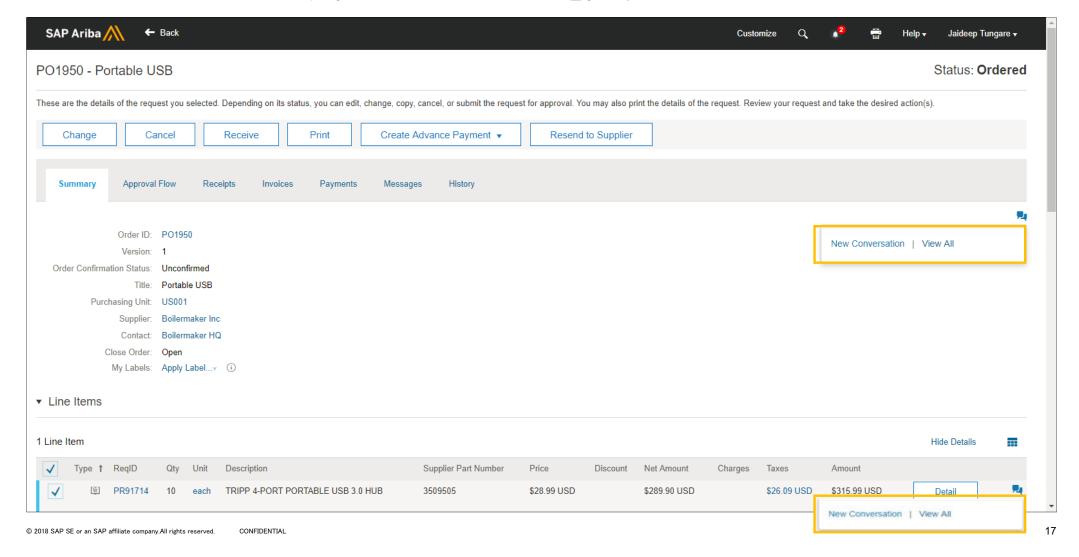
SAP Ariba Buying and Invoicing におけるメッセージ



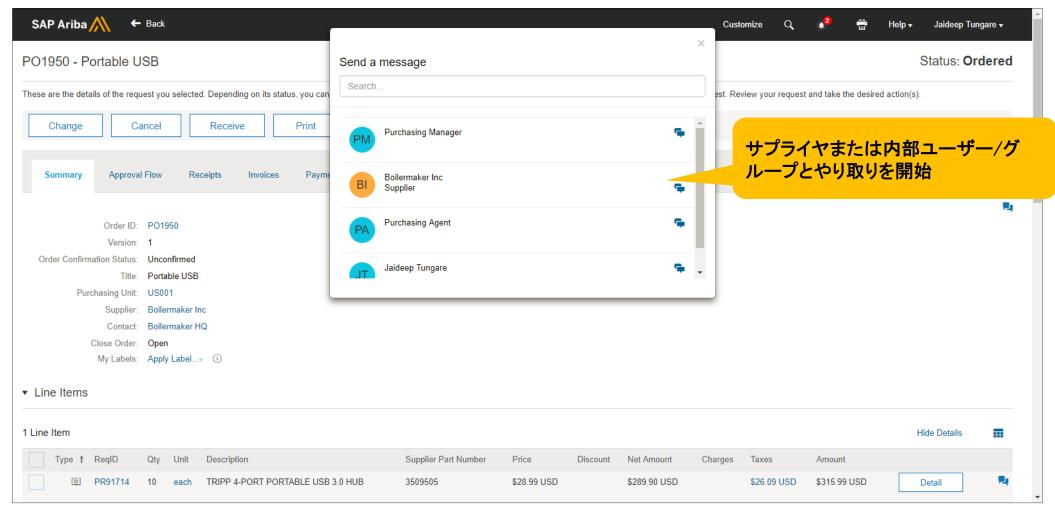
メッセージ通知



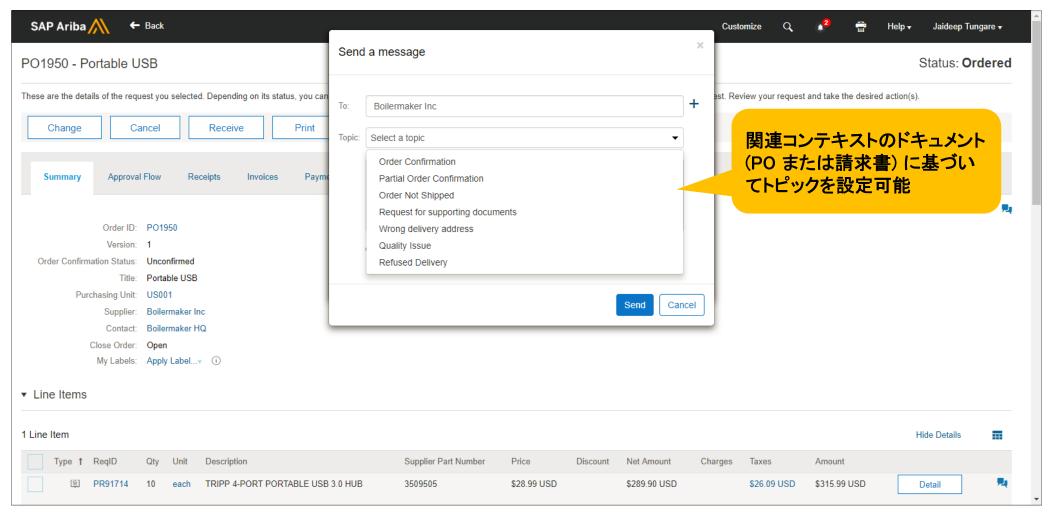
ドキュメントのヘッダー/明細レベルでやり取りを開始



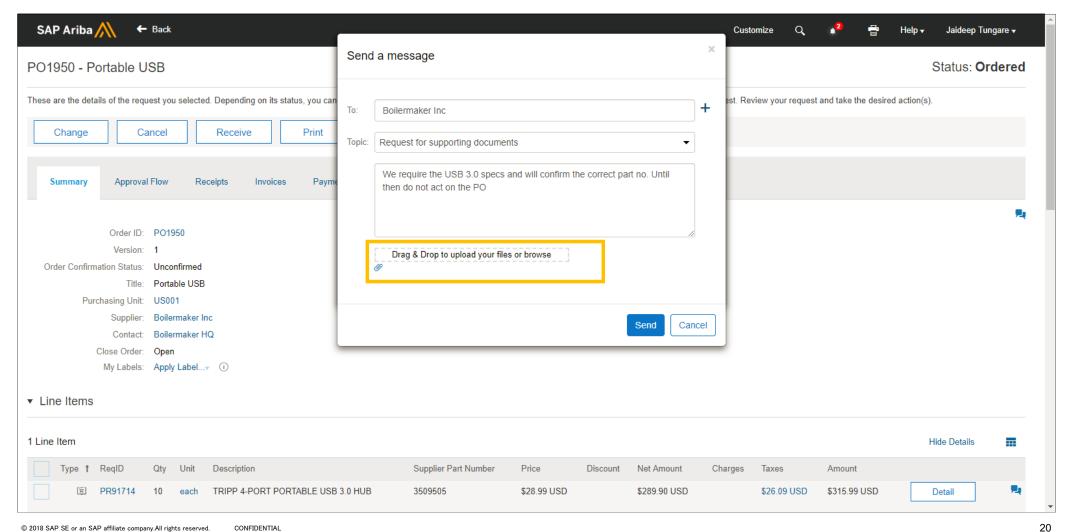
内部および外部のメッセージ送信先



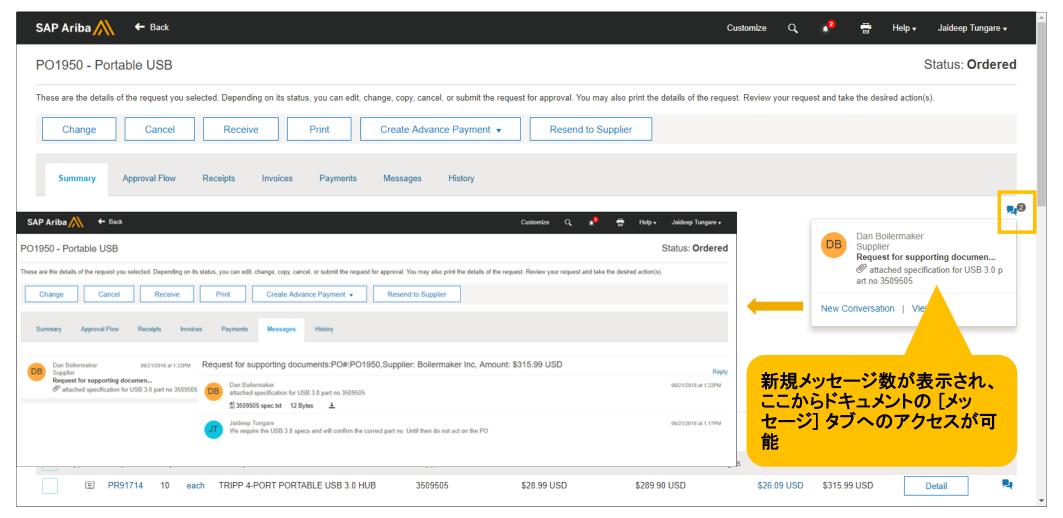
やり取りのトピック



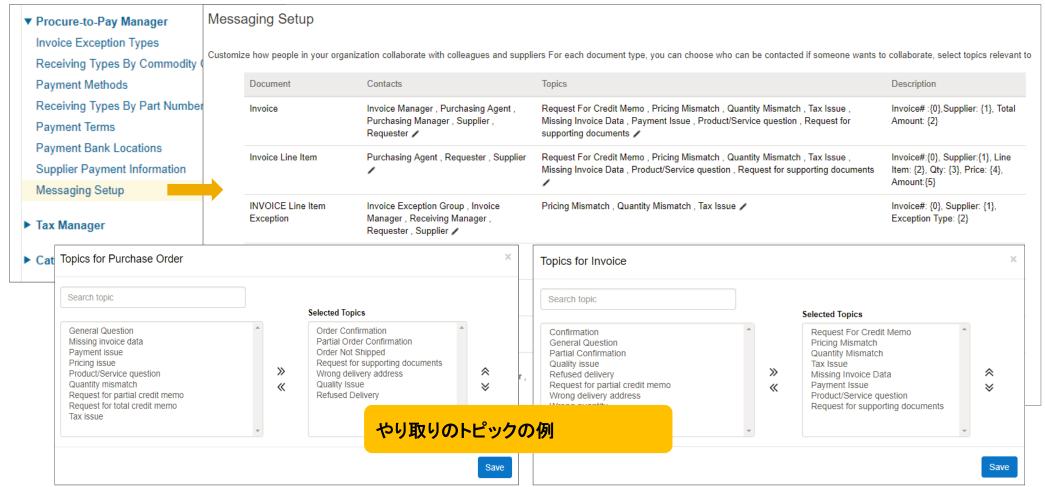
メッセージへの添付ファイル



メッセージのやり取り内でのメッセージの表示



メッセージの設定





ありがとうございま した。

